

「オーガニックヴィレッジモール」

テーマ性のある展示で世界観を伝える

消費者の食の安全・安心とオーガニックへの関心度は、日常生活での実感以上に高まりを示し、国内大手の流通、スーパー、通販、百貨店が本格参入するなど、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向かって、今、オーガニック市場には新たな流れが起こっています。そこには消費者意識を刺激し、化学反応を起こし、市場拡大への相乗効果を生み出す勢いがあります。(オーガニック白書2016より)

こうした動向に受身になるのではなく、積極的にチャレンジする時期と考えましょう。消費者意識とオーガニックの親和性を可視化するためには、衣食住から遊健美趣まで、メッセージ性、テーマ性を持ってライフスタイルの中のシーンとして提案することが大切です。オーガニックヴィレッジモールでは、ブース出展だけでなく、出展社プレゼンテーションやセミナーの機会を設けています。商品はもちろん、自社の世界観を訴求する場としても活用してください。

参加概要 1小間出展料金：¥180,000(税別)

基本スペース：基本小間<図1>左右3m×奥行1.5m×高さ2.7m

*2小間横並び<図2>(6m×1.5m) *2小間縦列並び<図3>(3m×3m) 以上も設置可能

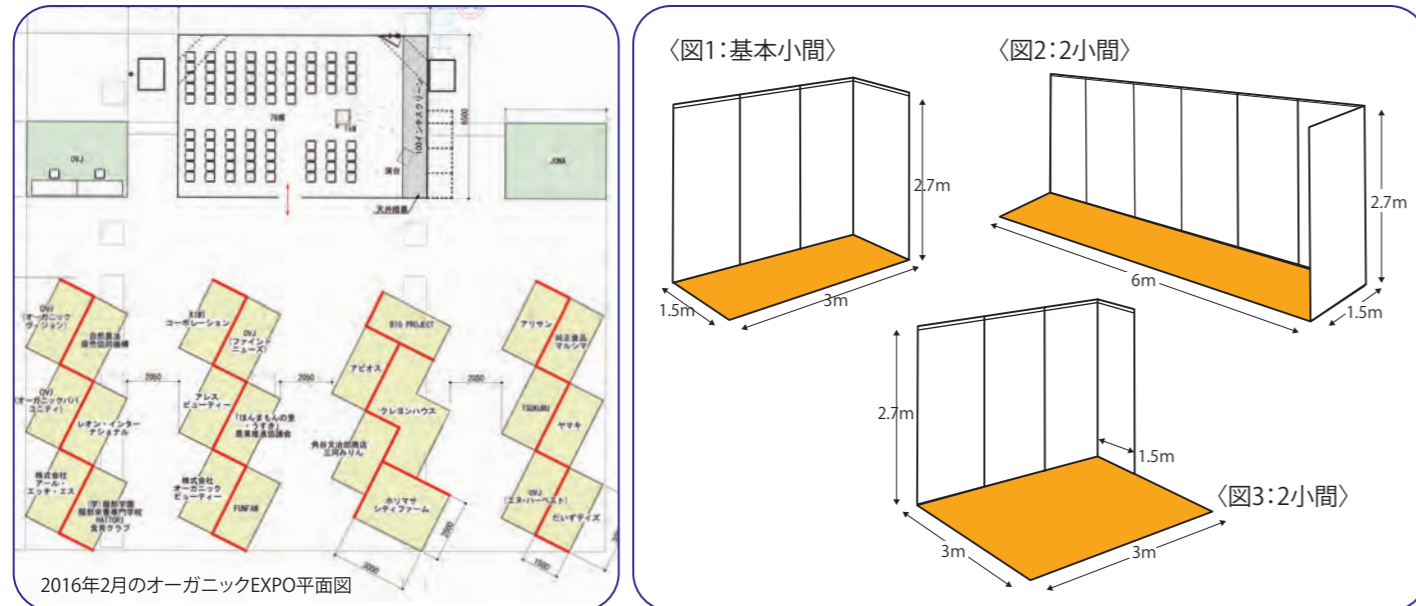
付帯設備：システム壁面、奥行(左右3m)、片側壁面(1.5m)、カーペット、社名サイン

注) 試飲試食を行なう場合は、別途共有厨房施設使用料 ¥35,000(税別)が必要となります。

また電気等使用の場合、別途工事費、使用料が必要となります。ご相談ください。会期中、自社ブースでの販売を行なうことができます。

プレゼンテーション：専用のプレゼンルームを設置し、出展者プレゼンテーションとバイヤーマッチングオリエンテーションを開催。

募集期間：第一次 2017年3月1日～5月31日(個人・グループも同条件)



詳しくは、それぞれの参加概要をご覧ください。出品、出店、出展それぞれでのご参加をご検討いただければ幸いです。

(募集期間内オーガニックナビゲーターとして相談直通電話を用意しました。土日祝日関係なく9:00～21:00まで受付です。090-6514-8263 事務局・山田まで)
* 移動中・通話中で出られない場合があります。伝言をお残しいただければ折り返しご連絡申し上げます。

国際オーガニックEXPO2017 主催案内：<http://www.organic-expo.jp/>

パシフィコ横浜 会場案内：<http://www.pacifico.co.jp/>

オーガニックヴィレッジゾーン案内：<http://www.organicvillage.biz>

一般社団法人 オーガニックヴィレッジジャパン(OVJ)



お問い合わせ・お申し込みの連絡先

オーガニックヴィレッジプロデュース事務局

〒104-0052 東京都中央区月島1-21-12 TEL: 03-6225-0613 FAX: 03-3532-0463 E-mail: info@ovj.jp URL: www.ovj.jp

担当: 山口 わだ 山田 種藤



第16回 国際オーガニックEXPO2017

一般社団法人

オーガニックヴィレッジジャパン(OVJ)プロデュース

オーガニックヴィレッジゾーン 参加のご案内

会場：パシフィコ横浜 国際オーガニックEXPO(内)

会期：2017年8月24日(木)・25日(金)・26日(土) 10:00～17:00

1. 出品 オーガニックジャングルアイランド

国内外問わず商品1品からでも1社最大20品まで、オーガニック加工品を一堂に集めます

その目標数3000点。人手を使わずカテゴリー別のディスプレイは一目で分かりメディア掲載もセットです。

2. 出店 オーガニックマルシェ

日本最大規模のオーガニックマルシェ100店舗。そして予想外のB to B効果(前回実績)を生むのもここだけ。

3. 出展 オーガニックヴィレッジモール

衣食住美遊趣のオーガニックのライフスタイルシーンが見え、B to Bのための展示ブースは

独自の世界観を提案できます。

3つのパビリオンは独自のテーマとスタイルなので、
「出品」+「出店」+「出展」ミックスの組み合わせ参加であれば
B to B、B to C の新しい相乗効果を生み出します。



一般社団法人オーガニックヴィレッジジャパン(OVJ)

オーガニックヴィレッジプロデュース事務局